

日本を代表する アスリートを支えてきた医師が、 士別市にやってくる。

小中高校生のみなさんも、ぜひご参加ください!



健康を守る、夢を支える —— 内科スポーツドクターの役割 ——

▶ 講師

順天堂大学医学部

循環器内科学講座・臨床検査医学講座・スポーツ医学研究室 准教授

現在、Jリーグ・いわきFCチームドクターや

日本サッカー協会スポーツ救命部会委員を務めている内科スポーツドクター

福島 理文 (ふくしま よしふみ)

PROFILE

2004年、順天堂大学医学部卒業。循環器専門医・総合内科専門医として、循環器内科とスポーツ医学の両面から診療・研究に携わる。東京・パリオリンピックのサッカー男子日本代表チームドクターを歴任。2024年11月のFIFAワールドカップ・アジア最終予選ではSAMURAI BLUEチームドクターを務めるなど、日本を代表するアスリートたちの医療を支え、スポーツ現場における安全対策にも尽力している。

トップアスリートを支える医療の現場から、スポーツと健康について考えます。

◎チームドクターの役割と、オリンピック・日本代表を支えた医療現場の舞台裏

◎選手の健康管理やコンディショニング ◎スポーツ現場での医療・救命対応

スポーツをする子どもたちだけでなく、日々の健康づくりにも役立つヒントをお届けします。

▶ 日時

10月13日(火) 午後6時30分開演

▶ 場所

士別市民文化センター小ホール(4階)

▶ 申込

事前申込(電子フォームまたは電話)

「健康づくり講演会 申込フォーム」はコチラ▼

士別市教育委員会 スポーツ推進課

TEL 0165-26-7305



▶ 定員

230名

▶ 締切

10月5日(月)まで

ご参加の皆さまに、
明治R-1を
もれなくプレゼント!



健康にアイデアを

主催 士別市・士別ハーフマラソン大会実行委員会

特別協賛

meiji